市報 にいがた

発行所 新潟市役所
新潟市西堀通6番町866
電話 代表(28)1000
編集人 本間高明
（担当企画部広報課）
印刷所 ㈱第一印刷所

市の人口

		前月比
人口	412,232	(+1,043)
男	201,611	(+ 535)
女	210,621	(+ 508)
世帯数	127,094	(+ 365)

49年8月末日現在

（おもな内容）

二面・三面　特集「ハンディキャップを分担しよう！」—身体障害者福祉モデル都市指定による諸施策—
四面　●「市長に提案」を募集
●秋のスポーツ教室

お年寄りに 安らぎとしあわせを

きょう 敬老の日

新潟市における六十歳以上の人口は、昭和四十九年で四万二千人（市総人口比一〇・三%）ですが、昭和六十年では六万人（同一三・一三%）と増え、高齢化が進むことが予想されます。それに加えて、近年における社会構造の変化や、人口の都市集中化・核家族化の進行による扶養意識の減退は、援護を要する老人を増加させており、老人福祉対策の必要性は、ますます高まってきています。きょう「敬老の日」にちなんで、新潟市の老人福祉対策の重なものを紹介しましょう。

（3面関連記事—老人無料健康診査—）

敬老祝金を支給 今年度から喜寿以上に

市民こぞって、敬老の日の長寿を祝うため、今年度から、今まで贈っていた記念品のほかに、満七十七歳（喜寿）以上満八十七歳までのお年寄り四千九百人に二千円、満八十八歳（米寿）以上のお年寄り三百五十人に三千円の「敬老祝金」を贈ります。

記念品をプレゼント

市では、県、市社会福祉協議会との共催で、満七十五歳以上のお年寄りに、長寿を祝って、記念品を贈ります。

七十五歳以上約七千六百人のお年寄りに千歳菓子を、満七十五歳以上満八十九歳までの約七千四百人にお椀を、満九十歳の六十六人に毛布と洋掛布団、座布団を、満九十一歳以上満九十九歳までの百三十人に茶器セットを、満百歳以上の最高齢者二人に花びんと掛布団をプレゼントします。

市長、きょう村山さんら訪問

きょう敬老の日、渡辺市長が、最高齢者の村山ヨエさん（松浜町満百一歳）と、今年満百歳になられた清水サキさん（五十嵐三の町）を訪れるほか、老人福祉センター「ことぶき荘」や老人無料休憩所、養護老人ホーム「松鶴荘」などのお年寄りたちを慰問することになっています。

ま新しい車椅子に、喜ぶお年寄り

老人福祉電話で心じょうぶに

この老人福祉電話は、ひとり暮らしのお年寄り、夫婦の一方がねたきりか病弱のお年寄り夫婦世帯に、市費で電話を架設し、貸せることによって、お年寄りと一般社会とのコミュニケーションをはかり、老人電話相談センターから日々「声の訪問」を行うことによって安否を確認し、孤独の老人の支えとなっています。

また、貸与者にかかる基本料と度数料のうち一日一通話分を市費で負担し、貸与者の費用軽減に努めています。

今年度は、二十基増設して、二百四十八基がお年寄り世帯に設けられており、ことぶき荘内の「老人電話相談センター」から、七人の相談員が定期的に「声の訪問」を行っています。

老人訪問相談員

電話相談センターの事業に加えて、老人訪問相談員制度をとりいれ、両者が提携し、連絡を密にしながら老人福祉の向上を図っています。

相談員は、老人の家庭を訪問し、日常生活の相談に応じ、助言指導を行い、老人の事故防止に努めています。

高齢者就職相談室

高齢者の再就職を促進するため今年七月、市役所本庁舎一階の市民相談室に「高齢者職業相談室」を新設し、好評を得ています。

対象 おおむね五十五歳から六十四歳までの高齢者

相談時間 平日＝午前九時～午後四時、土曜日＝午前九時～正午

相談員 新潟公共職業安定所職員

業務内容 ①職業相談および雇用相談②求人・求職の受理および可能な範囲内における職業紹介③相談室の紹介により就職した高齢者の職業適応に関する相談

高齢者無料職業相談所

県社会福祉協議会では、高齢者無料職業紹介所を開設して就労のあっせんを行っています。昭和四十五年開設以来、既に千九百人が利用しており、就職率は、七七・三%にもなっています。

お年寄りの施設

ことぶき荘

老人福祉センター"ことぶき荘"では、老人の教育講座、レクリェーション、機能回復訓練、生活上・健康上の相談—など、総合的な便宜を図っています。

開館 午前九時～午後五時

休館 第一・三・五日曜日、第二・四月曜日、祝祭日。

健康相談 毎週火・金曜日、午後一時～三時

無料休憩所

今年新しくできた内野町を含めて、西船見町、雲雀町、松浜、松崎の五か所にあり、入浴、テレビ、碁・将棋などを楽しんでいます。

利用 ▼六月～九月＝午前八時～午後五時▼十月～五月＝午前九時～午後四時

休日 第一・三・五月曜日、第二・四日曜日、祝祭日。

松鶴荘

身よりがなく一人で日常生活を送ることが困難な老人を収容する養護老人ホームで松浜にあります。

松風園 済生会新潟特養

日常生活に常に介護を必要とする老人を収容し、手厚い介護につとめる特別養護老人ホームです。

家族の介護に器具貸し出し

担架、車椅子を新設

昨年度まで、長期の療養老人、ねたきり老人に、介護に必要な「ギャッジベッド」を無料で貸与してきましたが、今年度から担架（OS式万能担架）、車椅子（折たたみ式）を加え、介護にあたる家族の一層の便を図りました。

介護器具を貸りたい方は、市援護課に添えてある申請書で、申し込んでください。

▼ギャッジベッド

このベッドは①寝台の床面が好みの角度に調節できる②高さを低くして昇り降りに便利③食事用テーブルがついている④安全のためベッドの両側に支えがある—など使いやすいように、特別に工夫されています。現在七十一台。

▼担架（OS式万能担架）

車椅子や、附添ベッド、椅子リハビリテーション用—として使用できます。六十六台。

▼車椅子（おりたたみ式）

ねたきり老人を家庭の内外へ自由に移動でき、折りたたみ式です。五十台。

一世紀を生きた人

ますますお元気で！

清水サキさん 100歳 五十嵐3の町 10,197

村山ヨエさん 101歳 松浜町 3,635

健康確保にひと役

老人医療費の無料化

市政五千人アンケート「老後について」の調査報告書によりますと、医療費の無料化についての希望がだんぜん多く、七七・三%という高率を示しています。

このような希望に答え、市では年々、対象の拡大を図り、制度の充実を図っています。

現在は、七十歳以上のすべてのお年寄りと、六十五歳以上の"ねたきり""ひとり暮らし"のお年寄りの医療費の自己負担分を助成しており、だれもが、いつでも無料で、医者にかかれるようになっています。

お医者さんにかかるときは、老人医療費受給者証と保険証、それに市援護課、各地区事務所、連絡所に用意してある老人医療費請求書をお持ちください。（国民健康保険加入の方は、老人医療費請求書はいりません。）

この制度に該当する方は、あらかじめ申請しなければなりません。該当者は、市援護課か各地区事務所、連絡所に添えてある「申請書」で請求してください。

家庭奉仕員がお世話を

ねたきり老人、老人夫婦世帯、ひとり暮らし老人世帯に愛の手を—と、老人家庭奉仕員は、常に老人の家庭をまわり、掃除、せんたく、縫物など各種の奉仕作業を行い、日常のよきアドバイサーとして活躍しています。

昨年度までの家庭奉仕員は十三人でしたが、今年度は一挙に十人増員して、二十三人の方々が、お年寄りの身のまわりの世話を行っています。現在、対象世帯は約百二十世帯あります。

六十五歳以上に無料入浴券

六十五歳以上のお年寄りを対象に、家庭ぶろがあるないにかかわらず、年三十六回分の市公衆浴場組合加盟の浴場（六十軒）の浴場の無料入浴券を発行しています。

無料入浴券は、保険証をお持ちになれば、各地区事務所か連絡所でもらえます。

日本海タワー招待

満八十歳以上の方と付き添い一人を無料招待します。ことぶき荘・老人休憩所利用証か白寿帳を提示してください。期間は、今日から、九月二十一日まで。

その他のお年寄りは、ことぶき荘・老人休憩所に市長の招待券を用意してあります。

電話案内

本庁	28－1000
東総合庁舎	41－4111
東地区事務所	
工業振興課	
衛生課	
公害課	
清掃業務課	
清掃施設課	
東保健所	
沼垂図書館	
中地区事務所	74－0321
	74－4039
西地区事務所	62－3111
	62－3405
北地区事務所	59－2721
西保健所	66－5171
市民病院	41－5151

昭和50年国勢調査のための 第2次試験調査

総理府統計局では来年10月行われる国勢調査の調査票案をまとめ、その調査票が適当であるかどうかを調べるため、全国の21都道府県で試験調査を実施することになりました。

本県では新潟市が指定され、9月20日現在で実際の国勢調査と同じ方法で試験調査を行います。このため調査員が皆さまの家庭を訪問し、調査票の記入をお願いしますのでご協力をお願いいたします。

なお皆さまの記入された調査票の秘密は法律によって固く守られます。

児童手当 支給額が改定

現在、児童手当の支給額は、18歳未満の児童3人以上のうち、出生順に数えて3人目以降で義務教育終了前の児童1人について月額3千円でしたが、昭和49年10月1日からは月額4千円に改定となります。

また、受給者の方は、この増額改定による届け出などの手続きの必要はありません。

なお、児童手当の支給要件に該当しており未申請の方は、市役所福祉課（28－1000番　内線467番）へお問い合せください。

初級ロシア語講座開催

期間 10月4日～12月17日 毎週火・金曜日 午後6時～8時

会場 福祉センター7階（新潟駅前）

受講料 全期間 5,000円 但し日ソ協会会員の場合4,500円

テキスト代 1,000円

申込方法 日ソ協会新潟支部（西堀前通り3電話22－7870番）に氏名・年令・性別・現住所・勤務先（学生の場合学校名、学部、学年）電話番号を記入し、受講料、テキスト代を同封し送金されるか、または直接申し込みください。

受付期間 9月18日～10月1日（日曜・祭日除く） 毎日12時～午後6時

※定員に達した場合はしめきります。

市民病院関係バス時刻表

（9月5日改正）

江南高校——市民病院

〔市民病院行〕江南高校発	〔江南高校行〕市民病院発
8：14	10：03
9：04	11：08
10：33	11：53
13：23	14：28
16：28	16：46

新潟駅（バスセンター）—市民病院—南部営業所

〔南部営業所行〕バスセンター発	新潟発	〔駅（バスセンター）行〕南部営業所発	市民病院発
	8：05	※9：25	9：28
	8：20	10：30	10：33
	8：35	※11：30	11：33
	9：00	12：30	12：33
	9：30	13：45	13：48
	10：00	※15：30	15：33
10：45	10：47	※16：00	16：03
	12：00	※16：30	16：33
	1：00	17：10	17：13
14：00	14：02	17：20	17：23

※　バスセンター行